

＜ 農 業 ＞ 科 学 習 シ ラ バ ス

科 目	農 業 と 環 境	学 年 ・ 類 型	3 年 生 アグリカルチャーコース	単 位 数	2	教 科 書	農 業 と 環 境 (実 教 出 版)
学習の到達目標		1. 農業及び環境についての興味・関心を高める。 2. 農業に関する基礎的な知識と技術を習得する。 3. 科学的思考力と問題解決能力を伸ばし、農業の各分野の発展を計る能力と態度を身に付ける。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解			
評価の内容	農業生物の育成と環境の保全について興味・関心を持ち、農業及び、環境に関する基礎的な知識と技術について探求しようとしている。	農業生物の育成と環境の保全に関する諸課題について思考を深め、基礎的な知識と技術を基に合理的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	農業生物の育成と環境の保全に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、農業に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	農業生物の育成と環境の保全に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、農業の意義や役割を理解している。			
評価の方法	・授業や実習での態度、服装 ・実習記録用紙	・授業や実習での態度 ・実習記録用紙 ・ノート ・定期考査	・実習態度 ・実技テスト	・実習記録用紙 ・ノート ・定期考査			
学 期	月	単 元 名 ・ 小 単 元 名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	栽培のプロジェクト ＜夏野菜＞ 栽培計画 播種	○夏野菜の、個々の生育過程と栽培のポイントをつかむ。 ○必要な元肥・植え付け方法について理解する。	○			
	5	播種後の管理	○摘心の適期・方法を理解する。 ○追肥・中耕・除草の意義を理解する。 ○病害虫の発生原因と被害について理解する。				○
	6	生育調査	○生育調査の方法を理解する。		○		○
	7	収穫 プロジェクトのまとめ	○収穫適期・調整・出荷方法について理解する。 ○収量・食味の比較調査について理解する。		○		○
2 学 期	8 ・ 9	＜個人菜園＞ 栽培計画 播種	○各種野菜の生育過程と栽培のポイントを各自で調べる。 ○耕起・うね立てなどの技術を習得する。	○			
	10	播種後の管理	○間引きの適期・方法を理解する。 ○追肥・中耕・除草の意義を理解する。				○
	11	生育調査	○生育調査の方法を理解する。		○		
	12	収穫 プロジェクトのまとめ	○収穫適期・調整・出荷方法について理解する。 ○加工の方法を理解する。				○
3 学 期	1	プロジェクトのまとめ	○個人菜園のプロジェクトをレポートにまとめる。				○
	2						
	3						
学習のポイント		1. 実習による実体験を通し、積極的・協力的な態度で取り組む。 2. 毎日農場に足を運び、作物の生長を観察し、作物を栽培する技能・技術を学ぶ。 3. 安全面から必ず実習服、実習棒、長靴を着用すること。					